



# 2021年 福島県沖地震 活動報告書

いつも応援して下さる皆さまへ 感謝を込めて。

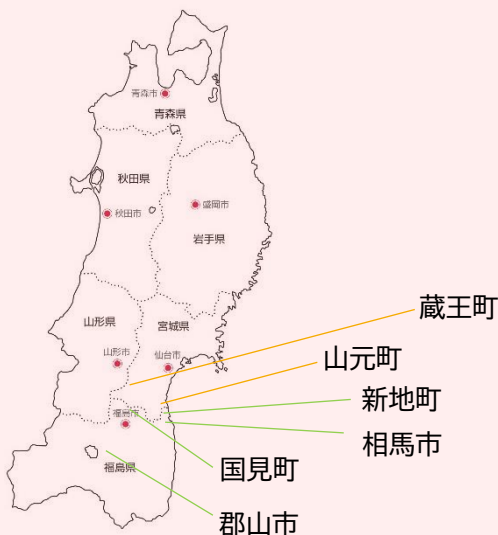
## 01 福島県 沖地震

2021年2月13日23時7分、福島県沖を震源とする地震が発生しました。福島県新地町、相馬市、国見町と宮城県蔵王町では震度6強(マグニチュード7.3)を観測。幸い、人的被害は少なかったものの、屋根の被害が多く、中には東日本大震災の爪痕が未だに残り、今回の地震で更に大きな損傷となってしまった住居も少なくありませんでした。また東日本大震災から10年を目前に、大きな揺れ、津波からの避難指示がでた今回の地震。10年前の記憶が蘇り、不安な気持ちを抱えて過ごす住民さんに寄り添いながら活動することが必要となりました。一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、人と人との接触が制限される中、どうしたら活動できるか、様々な団体や専門家との連携が求められる活動となりました。

## 福島県内の被害状況

市町村	件数	内訳
郡山市	2,469世帯	全壊：3 / 半壊114 一部破損2,352
相馬市	1,445棟	全壊：2 / 半壊：7 一部破損：1,436
福島市	1,419棟	全壊：26 / 半壊：269 一部破損：1,124
新地町	1,374棟	全壊：16 / 半壊：114 一部破損：1,244

2021年3月29日現在 災害情報支援ポータルより



▲町の花「さくら」  
ちょうどさくら満開  
の時期でした。

## 02 新地町

新地町は人口約8000人。福島県浜通りに位置し、町の北と西には宮城県が隣接。西部の阿武隈山系からのびる丘陵の間の平地に市街地や田畑、果樹園が広がり、海は遠浅で澄んだ水と美しい砂浜が続く自然豊かな町です。今回の地震での新地町の被災率(住家被害棟数/世帯数)は47.02%と被害が報告された市町村の中ではトップの被害状況でした。

屋根の上の被害が特に大きかった ▶▶▶▶▶



# 03 コロナ

## 新型コロナウイルス感染症対策として

コロナ禍での活動では、人との接触を制限し、また行政や社会福祉協議会（以下社協）との調整には、いつもに増して慎重な対応が求められました。

### ①体調管理

- ・検温
- ・PCR検査  
(緊急事態宣言が出ている地域からの参加は検査必須)



定期的な抗体検査も実施

### ②ガイドラインの作成

対策をガイドラインとして見える化して提示。

### ③要配慮者に絞った対応

- 支援の対象を限定
- ・独居高齢者世帯(70歳以上)
  - ・高齢者のみの世帯
  - ・母子父子家庭

### ④窓口の一本化

行政、社協と足並みを揃え、外部の窓口をレスキューアシストに一本化。

### ⑤住民さんとの接触制限

- ・接触者代表者のみ(対応の説明は必須)
- ・家の中のトイレは借りない

本当に必要な人に支援を届けるには、その方たちと普段からお付き合いをしている社協、民生委員、行政等の皆さんに安心していただかないと活動は思うように進みません。信頼関係こそ、支援の第一歩になります。

# 連携

行政

- ・新地町から防災センターを拠点として提供

NPO

- ・災害支援技術系団体との連携
- ・連携団体内での情報共有とコーディネート



新地町

新地町  
社会福祉  
協議会

社協

- ・ニーズ(依頼)の掘り起こし
- ・要配慮者を優先的に技術系ニーズの調整

企業

- ・資材提供による被災地支援の協力  
光洋化学(株)、萩原工業(株)、七王工業(株)、(株)河宗(順不同、敬称略)

窓口  
レスキュー  
アシスト

企業

技術系  
ボランティア

災害支援  
技術系NPO団体

レスキューアシストは、災害支援技術系NPO団体の窓口として、行政や社協、外部団体との調整をさせていただきました。

#### ■連携団体(順不同、敬称略)

震災がつなぐ全国ネットワーク、DEF TOKYO、DRT JAPAN、MFP、OPEN JAPAN、U-PEACE、レスキューアシスト熊本、たすけあいネットしまとみ、チーム 茨木、チーム たま、災害救援チームアパッチ、プロボノ消防志、IDASM、CSRМ、災害NGOハートレスキュー隊、群馬藤岡災害ボランティアサークル、にいがた災害ボランティアネットワーク、DRLS JAPAN、その他地元・後方支援(遠隔)で応援下さった方

#### ■協力(順不同、敬称略)

新地町、新地町社会福祉協議会、普門寺、ライオンズクラブ国際協会330-A地区、JVOD



レスキューアシストの活動は、要配慮者を中心に声を出せない方のお困りごとに対する支援活動を行うことを基本としています。

福島沖地震では、発災直後から現地へ移動し活動をしました。地震による屋根の破損状況が深刻であり、このままでは破損部分から雨漏りし、放っておくことでカビの発生、さらには健康被害へとつながる危険性があったため、修復工事が入るまでの応急処置として、屋根の上で活動が求められました。しかしコロナ禍の影響は大きく、様々な対策の上での活動調整が必要となりました。

依頼件数

68件

技術系ボランティア

延べ252名

## 04 活動内容

### 2021.2月

- ◆13日：福島県沖地震発生
- ◆14日：地震のあった地域へ向かう
- ◆現地調査、活動調整
- ◆24日：ボランティアセンター開設

### 2021.3月

- ◆20日：新地町で震度5弱の地震発生
- ◆31日：ボランティアセンター閉所

### 2021.4月

- ◆13日：常駐活動終了  
今後も通いながら対応  
(～2022年2月予定)

### 高所作業

状態に合わせて、ブルーシートやアシスト瓦等を用い、屋根の上で応急処置をする活動。



### 倒木作業

倒木はきれいに切り揃えたもののしか処分されない現状があります。



### 家具の片づけ

家財出しや家具の解体等、家屋内の片づけ活動。



### 講習会

JVOADの依頼により実施しました。屋根の上の活動は危険を伴います。適切な知識と技術が必要です。



# 被災者のことば

## 声を出せない状況

被災して困っている方の中には、「助けて」と言えない状況の方もいます。

実際に多くの被災地では、声を上げることができず何か月も我慢をされていた方が少なからずおられます。様々な方とつながることで、できる限り声の出せない方を見つけ出し、本当に必要な支援が届くようにアンテナを張りながら活動を行なっています。



＝地元の方のお話＝

10年前(東日本大震災)は諦めた。津波で流されて何にもなくなって。もうやり直すしかなかったからね。

でも今回はこっち(心)が辛い。息子や娘には迷惑かけたくないって、「自分が我慢したらいいや」って人が多い感じるね。口には出さないけど…。「この先どうしていいかわかんない」って不安がおつきいんだなあ。昨日のお母さんも辛かったね。電話だとそんなことないんだ、明るくて。やっぱ会うと、隠せないんだね。みんな我慢してる。

# 05 ご支援の お礼

## 温かいご支援、ありがとうございます

### ご寄付、書き損じはがきのご協力、ありがとうございました

ご支援いただいた個人の皆さま、企業の皆さま、また書き損じはがきにてご協力下さった皆さま、ありがとうございます。今後も応援のほどよろしくお願いいたします。

### アシスト瓦の作成、ありがとうございました

全国からアシスト瓦を送って下さった皆さま、ありがとうございます。いただいたアシスト瓦は、今回の活動をはじめ、今後の災害時にもすぐに使用させていただきます。



ご寄付・助成金(敬称略、五十音順) 赤い羽根共同募金、大阪ガス、真如苑、日本財団

## 引き続きのご支援、よろしく申し上げます

2021年4月13日をもって、常駐での活動は終了しました。しかしこれで支援が終わるのではなく、その後も頭を抱える住人さんが出ることを予想しています。発災から1年を迎える来年2月までにはいつでも対応できる体制を整えています。新地町や新地町社会福祉協議会の協力体制も継続していただくことができました。ニーズの有無に関わらず、今回対応したお宅を中心に定期的に訪問し、部材の劣化や新規ニーズとして気になるお宅の発見に努めます。自ら声を出せない方のために活動を続けていきますので、現地のことを忘れずに、引き続き応援していただくと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

## 06 今後の 活動

### 【郵便局からのお振込み】

口座名義:特定非営利活動法人  
災害救援レスキューアシスト

記号:14060

番号:32645931

### 【その他金融機関からのお振込み】

口座名義:特定非営利活動法人  
災害救援レスキューアシスト

銀行名:ゆうちょ銀行  
店名:四〇八(ヨンゼロハチ)  
店番:408  
預金種目:普通預金  
口座番号:3264593



### ご支援いただいた皆さまへ

いつもご支援いただき、ありがとうございます。

仲間たちのおかげで活動ができることに感謝しております。今回の活動では「東北方式」という新しいブルーシートの張り方や、これまでの活動の中で培った知識をもとに完成した新しい資機材の利用など、住民さんを思って開発された新しい技術が活かしました。

今後も被災された皆さんが、より長く笑顔になれるように、活動していきます！

特定非営利活動法人災害救援レスキューアシスト 代表理事 中島武志

## 発行

発行 特定非営利活動法人 災害救援レスキューアシスト  
代表理事 中島武志  
発行日 2021年5月吉日

※この刊行物に関するお問い合わせは下記までお願いします。  
拠点 大阪府茨木市松ヶ本町3-16 バーデنزクラブビル526  
連絡先 070-6541-5489  
メール rescueassist.japan@gmail.com  
URL https://www.rescue-assist.net/



レスキューアシストは、災害弱者と呼ばれる要配慮者(高齢者、障がい者など)を中心とした災害時の救援活動を行っています。